

日 置 市

日置市消防本部総務課

☎ 099-272-0119

Mail: shoubodan@city.hioki.lg.jp

●基本情報

★市町村の概況★

人 口 : 50,230 人
世帯数 : 22,741世帯
面 積 : 253.01 km²

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 552 人
(うち女性) : 14 人
消防団員条例定数 : 613 人
分 団 数 : 18分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
西山 益穂

「住んでよし 訪ねてよし ふれあいあふれるまち ひおき」を将来都市像としている日置市は、東側が山地、西側が海岸平野で形成され、河川が東から西へと流れ込む白砂青松の吹上浜は「日本の渚百選」にも選ばれ、風光明媚な海岸線を形成しています。

日置市消防団は、消防精神に富み、士気旺盛な消防団であり、火災及び風水害等による災害から、日夜市民の生命財産を守っています。

●消防団の活動状況

日置市消防団は、現在団長以下 552 名、4 方面団 18 分団で組織されています。消防団の活動状況としては、次のとおりになります。

- 各 種 会 議・・・日置市消防団幹部会、年 4 回(4、7、10、2 月開催) 各方面団幹部会、市幹部会開催に応じて各方面団で開催しています。
- 消防操法大会出場・・・日置市大会、支部大会、県大会などを 1 年おきに開催しています。
- 総合防災訓練・・・日置市内 4 地域を毎年 1 か所ずつ順番に開催しています。
- 火災予防運動・・・秋、春の火災予防週間時に広報活動、水利調査、合同訓練などを実施しています。
- 年末特別警戒・・・毎年 12 月 29・30 日に実施。分団員を 2 分し、それぞれ午前 0 時まで警戒しています。
- 消 防 出 初 式・・・日置市内 4 地域を毎年 1 か所ずつ順番に開催しています。
- 幹 部 研 修・・・毎年部長以上を対象として S K Y T 研修などを実施しています。
- レクリエーション・・・年に 2 回消防団ゴルフコンペを開催し親睦を深めています。

●女性消防団員の活動状況

概要

日置市消防団では本部総務班付で、班長1人と13人の団員計14人で活動しています。

活動状況

★平時

- 4月 女性消防団員研修会
- 5月 日置市消防団消防操法大会
- 8月 女性消防団員普通救命講習会
- 8月 日置市総合防災訓練
- 11月 秋季火災予防運動期間チラシ配布
- 12月 年末特別警戒広報活動
- 1月 日置市消防出初式
- 2月 県消防協会女性消防団員研修会
- 2月 消防団員公務災害防止研修会
- 3月 春季火災予防運動期間広報活動



●女性消防団員の声

日置市消防団本部総務班女性消防団員は、平成25年に発足し現在定数15人で活動しています。

現在は、災害活動への対応はなく主に防火広報活動、各種イベント活動、防火啓蒙活動などを行っています。

今後は、年数回だった研修や訓練の回数を増やし、全員のスキルアップを図ること、操法訓練・災害時における後方支援活動、他市町村との意見交換会等を実施し、活動の場の拡大を図っていきたいと思います。



●市町村担当者のメッセージ

日置市消防団では、消防団員を募集しています。

入団資格は、当該消防団の区域に居住し、又は勤務している人で年齢が18歳以上の人です。

入団を希望する人は、日置市消防本部総務課まで連絡ください。電話 099-272-0119

曾 於 市

曾於市役所総務課消防防災係

☎ 0986-76-1111

Mail:soumu@city.soo.lg.jp

<http://www.city.soo.kagoshima.jp/>

●基本情報

★市町村の概況★

人 口 : 38,418 人
世帯数 : 18,537世帯
面 積 : 390.11 km²

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 600 人
(うち女性) : 7 人
消防団員条例定数 : 626 人
分 団 数 : 27分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
戸 島 啓 文

曾於市消防団は現在、600名で活動しています。火災発生の際はもちろんですが、出初式や消防操法大会、普段の火災予防などを通して、地域の皆さんの生命と財産を守る活動を行っています。

平成27年度から発足した女性消防隊は、現在7名で活動しています。火災を発生させないように子供からお年寄りまで、幅広い火災予防広報活動を行っています。女性消防隊に入隊したいという方はお気軽に市役所までおたずねください！

●消防団の活動状況

曾於市消防団では、現在、600名の団員が、地域の安心安全のために活動しています！4月の新入団員規律訓練をはじめとして、隔年での消防操法大会とバレー大会、秋の火災予防運動、年末特別警戒、春の火災予防運動を中心に、火災の予防、消火技術の向上、消防団員同士の交流を図っています。

その他にも、地域の行事へ参加したり、個別訪問活動などを行ったり、地域住民の防火・防災への意識を向上させるための啓発活動を行っています。



●女性消防団員の活動状況

曾於市消防団女性消防隊

私たち曾於市消防団女性消防隊は現在7名で活動しています。

平成27年に結成されたばかりで、地域住民の方々のために、どのような活動ができるか？どのような活動が効果的か？を考えて、防火思想の啓発のために活動しています。

上の写真は地域住民のお宅を戸別訪問し、住宅用火災報知器の設置をお願いしているところです。高齢者のお宅を訪問することにより、防火思想の啓発と、地域住民との交流を図っています。

下の写真は、鹿児島県・鹿児島県地方気象台・鹿児島県消防協会共催の「防災・お天気フェア」において、幅広い年代の方に初期消火の重要性を認識してもらうため、水消火器を使用した活動を行っている様子です。

曾於市消防団は防災学習車を所有していますので、今後付属の機器を使用して、防火啓発活動の充実を実践していきたいと考えています。



●女性消防団員の声

曾於市消防団 女性消防隊隊長（部長） 吉留理枝

私は、女性消防隊設立時に入隊し、隊長に任命していただきました。消防団の一員として、地域住民の方の生命財産を守るために少しでも力になれる場所が消防団だと思います。

地域住民の方のために、女性の私たちだからできることを一緒にできたらうれしいです！



●市町村担当者のメッセージ

曾於市消防団女性消防隊は結成されたばかりの隊です。活動内容はこれからもっと充実していきます！地域のために少しでも何かしたいと思われている女性のみなさん、曾於市消防団女性消防隊と一緒に活動してみませんか？詳しくは曾於市役所総務課までお問い合わせ下さい！

霧 島 市

霧島市消防局警防課消防団係

☎ 0995-64-0432

Mail: kirishima.fd.keibou@room.ocn.ne.jp

<http://www.city-kirishima.jp/hisyokouhou/shobo/index.html>

●基本情報

★市町村の概況★

人 口 : 126,966 人
世帯数 : 59,709世帯
面 積 : 603.18 km²

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 1,179 人
(うち女性) : 16 人
消防団員条例定数 : 1,236 人
分 団 数 : 36分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
中 村 徹 男

霧島市消防団は、1本部、7方面隊36分団で組織され、女性消防団員は16名で活動しております。

活動内容は、消防団行事式典や各種イベントへの参加、各地域での普通救命講習での指導、女性ならではの細やかな対応で幼児や高齢者への火災予防広報活動を行っております。なお、平成29年に行われる女性消防団操法大会に向けて一生懸命練習に励んでおり、今後の活躍に期待しております。

霧島市消防団員のうち、女性消防団員の占める割合は全体の約1.4%と少数ではありますが、福山方面隊10名、国分方面隊5名、隼人方面隊1名で活動しています。今後市内全域に女性消防団員が入団し、地域の安心・安全の要として活動の輪が広がることを願っています。

●消防団の活動状況

霧島市は鹿児島県本土の中央部に位置し、古くから国道、鉄道、空港などの交通手段が発達。県内2番目の人口規模を有する都市として発展してきました。また、海拔0mから霧島山山頂1,700mまでの多様な気候と、そこに流れる河川、そして長い海岸線を有する豊かな自然が魅力です。

霧島市消防団は1,179名の団員が地域における消防防災のリーダーとして平常時、非常時を問わず地域に密着し、近年多様化・大規模化する火災や自然災害から住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。最近の取り組みとしては、全団員が普通救命講習を受講し、頻発する救急事案に対応できる体制を築くべく訓練に励んでいます。

また、団員の高齢化や過疎地域の団員減少をうけて、女性消防団員や学生消防団員等を積極的に採用して新しい意見を取り入れ、火災や災害が発生した場合により良い行動がとれるように日々活動しています。

●女性消防団員の活動状況

概要

霧島市消防団では16名の女性消防団員が活動しています。

活動状況

平時

- ・市内の幼稚園や保育園に対する防火防災啓発教室
- ・一人暮らしの高齢者宅訪問
- ・防火防災広報活動
- ・消防団員等に対する救命講習指導
- ・出初式や操法大会等における事務
- ・軽可搬ポンプ操法

災害時

- ・後方支援活動

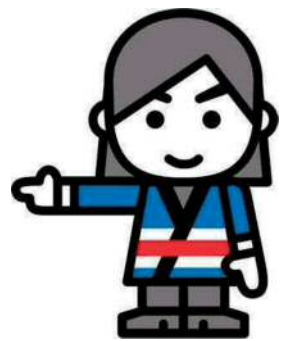


●女性消防団員の声

女性消防隊 板元 逸子 隊長

私たち霧島市消防団女性消防隊は、火災予防広報や独居老人宅訪問、市内の幼稚園・保育園を対象とした防火・防災啓発教室を行い、市民の皆さんに安心安全な街づくりを呼びかけています。

毎年さまざまな研修会にも参加しています。そこで他の地域の女性消防隊の様々な工夫された活動内容を聞き「私たちも負けていけない」と感じさせられております。私たちの大切なふるさとのために、これからもどんどん新しいことにチャレンジしていこうと思っています。ぜひ消防団に入団して私たちと一緒に活動しましょう！



●市町村担当者のメッセージ

自分たちの街は自分たちで守る！

霧島市は神話や伝説に彩られ、日本で初めての国立公園に指定された霧島連山の雄大な自然の息吹を感じることもできる、世界に誇れるすばらしいまちです。そんな私たちのふるさとの安心・安全を一緒に守りましょう！ 熱き想い 熱き心を！！

いちき串木野市

いちき串木野市消防本部 総務課 総務係

☎ 0996-32-0119

Mail:shobo1@city.ichikikushikino.lg.jp

<http://www.city.ichikikushikino.lg.jp/shobo1/bosai/shobo/soshiki.html>

●基本情報

★市町村の概況★

人口 : 29,386 人
世帯数 : 13,495世帯
面積 : 112.30 km²

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 263 人
(うち女性) : 10 人
消防団員条例定数 : 297 人
分 団 数 : 12分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
井手迫 正昭

いちき串木野市消防団は、明治36年12月に串木野村消防組創立に始まり、平成17年10月の市町村合併により現在に至っています。

毎年、ポンプ操法大会をするのではなく、県大会のない年は、規律訓練を実施し、規律と結束を強めています。

なお、団員には、女性団員の他、学生団員や外国人もおり、性別・年齢・国籍を越えてわが街を守っています。

一緒に活動をしてみませんか？ お待ちしております。

●消防団の活動状況

【いちき串木野市消防団】

- 4月 串木野浜競馬火災予防警戒 (照島分団)
 - 5月 消防団員初任者研修会
 - 6月 海亀監視 (市来地域分団)
 - 7月 海亀監視 (市来地域分団) 市ポンプ操法大会 (隔年) 市規律訓練大会 (隔年)
 - 8月 湊・湊町地区自主防災訓練 (湊分団)
 - 9月 部長以上幹部研修会 (各分団持ち回り開催)
 - 10月 県石油コンビナート等防災訓練, 県原子力防災訓練, 串木野花火大会警戒 (中央分団)
 - 11月 火災防ぎょ訓練, いちき串木野市総合防災訓練
 - 12月 消防出初式リハーサル, 年末夜警
 - 1月 西岳山頂初日火災予防警戒 (生福分団), 消防出初式
 - 3月 火災防ぎょ訓練
- ※ 災害出場, 毎月機械器具点検整備等や県消防学校への各科への入校

●女性消防団員の活動状況

【概要】

団本部付団員と分団員がおり、活動内容は次のとおりです。

【活動状況】

- 団本部付
 - 7月 市団関係大会等サポート
 - 11月 秋季火災予防運動期間に住宅用火災警報器設置促進巡回指導
 - 12月 消防出初式リハーサル
 - 1月 消防出初式
 - 3月 春季火災予防運動期間に住宅用火災警報器設置促進巡回指導
- ★ 災害時は、後方支援活動
- 分団員
 - 消防団の活動状況に同じ
 - ★ 災害時は、消火活動等に従事



●女性消防団員の声

団本部付 団員 野元範子

消防団活動を通して、地域とのつながりの大切さを再認識しています。

積極的に活動することで、多くの人と知り合い、訓練や災害等でもしっかりとした連携が取れるようにしていきたいと思っています。



●市町村担当者のメッセージ

いちき串木野市消防団の女性団員は、団本部付団員と分団員がいます。

活動内容は違いますが、一致団結して活動しています。

どちらも募集中ですので、是非、一緒に活動してみませんか？

南さつま市

南さつま市消防本部 消防総務課

☎ 0993-53-5070

Mail: e_sbsoumus@city.minamisatsuma.lg.jp[http:// www.city.minamisatsuma.lg.jp](http://www.city.minamisatsuma.lg.jp)

●基本情報

★市町村の概況★

人口 : 36,022 人
世帯数 : 17,894世帯
面積 : 283.59 km²

★消防団の概況★ (平成28年4月1日時点)

消防団員数 : 684 人
(うち女性) : 13 人
消防団員条例定数 : 765 人
分団数 : 29分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
東馬場 伸

団本部及び5方面隊29分団からなる南さつま市消防団は、火災出動のみならず、台風や記録的な大雨による風水害等の自然災害が発生した際には、被災者の救出・救助や市民の避難支援にあたるなど、南さつま市の消防防災体制の中核として活躍しています。本市は、土砂災害の起こりやすい地域が多いこともあり、消防団には今後もあらゆる事態への対応が求められると思いますが、市民生活の基本となる「安心・安全」を確保するよう、引き続き全力で取り組んでいきます。

●消防団の活動状況

【概要】

南さつま市消防団では684人の消防団員が、地域の安心・安全のために活動しています。

【活動状況】

★平時

4月	操法講習会	9月	市防災訓練
5月	吹上浜砂の祭典花火警戒 防災点検	11月	秋季火災予防運動
6月	操法大会	12月	年末特別警戒
7月	応急手当普通救命講習会	1月	出初め式
通年	操法訓練, 水利点検, 機械器具点検, 住宅への防火指導, 広報活動	3月	春季火災予防運動

★災害時

火災時の消火活動, 風水害等の警戒巡視, 住民の救出・救助及び避難誘導, 災害防ぎよ

●女性消防団員の活動状況

【概要】

南さつま市消防団では本部付けで13人の女性消防団員が活動しています。

【活動状況】

★平時

- 4月 吹上浜砂の祭典砂像制作
消防フェスタでのサポート
- 5月 吹上浜砂の祭典会場での広報活動
- 6月 操法大会サポート
- 7月 応急手当普通救命講習会サポート
- 11月 秋季火災予防運動期間に保育園での
紙芝居及び高齢者宅へ防火訪問
- 12月 年末特別警戒広報活動
- 1月 出初め式
- 3月 春季火災予防運動期間に広報活動
- 通年 規律訓練、広報及び会議

★災害時

後方支援活動を行っています。



●女性消防団員の声

南さつま市女性消防団 班長 松村泰代

消防団に入り、20代から50代までの様々な職業に就いている仲間と出会いました。女性ならではのアイデアと団結力で、楽しく活動しています。

活動を通し、地域の方々とふれあうことで多くのことを学ぶ機会に恵まれています。



●市町村担当者のメッセージ

南さつま市女性消防団は、市のイベントである「吹上浜砂の祭典」でかわいい砂像を制作したり、広報活動時に団員みんなで折った折り紙をティッシュと一緒に配布したりと、女性らしい目線で火災予防の啓発活動を中心に活動しています。

志布志市

志布志市役所 総務課 消防防災係
(志布志支所地域振興課・松山支所総務市民課)
☎ 099-474-1111(216・215)
Mail: syouboubousai@city.shibushi.lg.jp

●基本情報

★市町村の概況★

人口 : 32,727 人
世帯数 : 15,791世帯
面積 : 290.28 km²

★消防団の概況★ (平成28年4月1日時点)

消防団員数 : 457 人
(うち女性) : 14 人
消防団員条例定数 : 495 人
分団数 : 14分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
末村 光博

私たち消防団は、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という精神に基づき、消防署に勤務している消防職員とは異なり、生業を持ちながら、「地域住民の生命、身体及び財産を守る」ことを使命として、火災はもちろん、地震や風水害などの災害発生時には消火活動だけでなく、警戒活動や応急救護活動なども行っています。

団員を支えているのは、団員一人一人の旺盛な郷土愛護の念とご家族のご協力、さらには、市民の皆さんの温かいご支援によるものです。このことを肝に銘じ、共に地域を守っていきましょう。

●消防団の活動状況

志布志市では、「方面隊」形式をとっており、有明、松山、志布志の各地区に3つの方面隊があり、14の分団があります。

また、女性消防隊もあり、総勢457名の消防団員が、地域の安全と安心を守るために日々活動しております。

消防団は、火災や災害への対応、予防啓発活動などを行う消防組織です。火災の際は、消火活動や避難誘導を行っています。また、災害時にも避難誘導など、さまざまな災害対応を行っています。

いつ発生するかわからない災害に対応するため、消防団では、仕事が休みの日や、仕事の終わった後などに集まって訓練などを行っています。



市操法大会



土砂災害訓練の実施

●女性消防団員の活動状況

わたしたち女性消防隊は、高齢者宅を訪問し、住宅用火災警報器の設置や火災予防を呼びかけたり、志布志市内で実施される行事に参加し、火災予防の広報を行ったりしています。

また、小さな子どもから高齢者まで、幅広い年齢層に火災予防を呼びかけるため、保育所などを訪問し、火災や災害に関する紙芝居を実施しています。

<活動内容（平成28年度）>

- 5月 規律訓練（志布志消防署）
- 7月 消防団基礎教育（消防学校）
- 9月 普通救命講習
- 11月 やっちく秋の陣まつりへの参加
- 11月 地震・津波避難訓練
- 11月 秋季全国火災予防運動パレード参加
- 12月 年末警戒巡視
- 1月 出初式
- 3月 春季全国火災予防運動パレード参加

※そのほか、定例会や高齢者宅訪問、保育所での紙芝居披露などを行っております。



やっちく秋の陣まつりへの参加



保育園での火災予防の紙芝居披露



高齢者宅訪問

●女性消防団員の声

消防団は、火災の予防や消火に重要な役割を担っており、また、火災以外にも災害対応など、多くの活動があります。

消防団員の心構えとして、『自分たちの地域は自分たちで守るんだ』という意識でいます。

これからも、志布志市消防団女性消防隊は地域の安全と安心を守る使命を持って、併せて地域から感謝されるような女性ならではの活動をしていきます。



稲付 女性消防隊長



●市町村担当者のメッセージ

消防団の入団資格は、18歳以上で市に居住し、健康な方なら入団が可能です。

「志布志市のふるさとを守る」、そんなあなたのチカラ待っています！！



奄美市

大島地区消防組合

警防課消防係

☎ 0997-52-0100

Mail: nshobo01@city.amami.lg.jp

●基本情報

★市町村の概況★

人口 : 44,721 人
面積 : 308.27 km²
世帯数 : 23,694世帯

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 409 人
(うち女性) : 36 人
消防条例数 : 452 人
分団数 : 16分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
平井 雅人

奄美市消防団は「自らの地域は自ら守る」という郷土愛護の精神に基づき、平成 28 年 4 月 1 日現在 409 人の団員で活動しています。

地震や局地的な災害が各地で頻発している現在、市民の生命・身体・財産を災害から保護するという、強い意志を持った消防団員と一緒に地域防災力の充実強化が図られる事を期待しております。

●消防団の活動状況

消火活動や風水害等の災害時に活動するのはもちろんのこと、女性団員による独居老人宅への防火訪問や、普通救命講習の指導員、保育園等での防火指導等を行っており、地域に密着した活動を行っています。

近年では、女性団員も増加傾向にあり、活動の幅を広げ活躍しているところです。

現在、消防団員定数の不足、消防団活動の多様化に幅広く対応するために、女性団員が有効に活躍できる環境を整備し、加入促進を図っています。

今後も、定例訓練や操法訓練、教育訓練等を行い、奄美市消防団の更なる充実強化を図り、大規模災害等における安全・安心な地域づくりを目指していきます。

●女性消防団員の活動状況

[概要]

奄美市消防団では 36 人の女性消防団員が活動しています。

[活動概要]

- 4月 定例訓練（水出し訓練）
- 5月 親睦運動会（バケツ消火リレー等）
- 6月 定例訓練（規律・水出し訓練）
- 7月 水難訓練
- 8月 奄美祭り防火パレード参加
- 9月 定例訓練，防災の日（防火講話）
- 10月 定例訓練（水出し訓練）
- 11月 早朝訓練（住宅火災を想定し，地域住民の避難誘導や，消火器を使用した初期消火指導）
秋季火災予防運動週間に独居老人宅を訪問し，防火チラシの配布
- 12月 定例訓練（規律訓練）
- 1月 出初式
- 2月 女性消防団員研修会
- 3月 春季火災予防運動週間

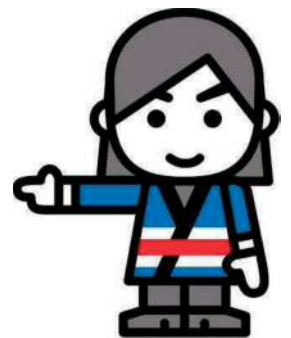


●女性消防団員の声

特別分団女性小隊 団員 島川 ひとみ

奄美市の消防団員の一員として，主に火災予防広報などの活動をしています。女性ならではの笑顔や優しさで，一人でも多くの子供からお年寄りに，「火災を出さない為に出来る事」「火事を発見した時にやるべき事」などの基本的な事を，防火講話や防火訪問等を通じて指導しています。

団員で協力し合って，仕事や家庭と両立しながら，各人が持ち味を発揮し，市民の皆様が安心して暮らせる様に，今後も積極的に活動していきたいです。



●市町村担当者のメッセージ

様々な活動を通して，少しでも地域に密着した活動をしようと頑張っています。
魅力ある奄美市消防団と一緒に活動しませんか？

南九州市

南九州市 防災安全課 消防係

☎ 0993-83-2511

Mail: soumu17@city.minamikyushu.lg.jp

●基本情報

★市町村の概況★

人口 : 37,294 人
世帯数 : 17,095世帯
面積 : 357.91 km²

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 587 人
(うち女性) : 12 人
消防団員条例定数 : 594 人
分団数 : 23分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
本門 芳太郎

消防団長に就任し、消防団の使命である「市民の安心・安全を守る」ことの重要性を感じながら587名の団員とともに活動しております。最近では団員の確保が厳しくなり、地域の防災力の低下が懸念されていますが、平成27年には当市で初めての女性消防隊が発足し消防団活動の幅が拡大されました。市民の安心・安全のために基本に立ち返り、安全第一にかつ向上心を持って消防活動に励んでまいりたいと思う所存でございます。

●消防団の活動状況

南九州市消防団では587人23分団の消防団員が火災などの災害活動をはじめ、応急救護の普及活動や災害を未然に防ぐための広報活動など幅広い活動を行っています。「自分たちの市は自分たちで守る」という精神のもと、地域に密着した活動をしています。

日々の活動として、操法訓練や規律訓練、火災予防週間の広報活動、各家庭への防火指導等を行っています。

最近では消防団員の数が減ってきています。一緒に活動したい！市民の安全を一緒に守って行きたい！と思っている方、ぜひ南九州市消防団に入りませんか？



●女性消防団員の活動状況

■概要■

南九州市消防団女性消防隊は消防団本部付で、平成27年10月に発足し12名の女性消防団員が活動しています。

■活動状況■

<平成28年度>

4月 運営会議

5月 規律訓練

7月 市操法大会補助・支部操法大会補助
上級救命講習

8月 上級救命講習・県操法大会補助

10月 HUG研修・普通救命講習補助

11月 規律訓練・火災予防広報

12月 規律訓練・火災予防広報

1月 出初式

2月 操法訓練

<災害時>

現在、災害時の活動はありません。



●女性消防団員の声

■南九州市消防団 女性消防隊 班長 赤崎 みゆき■

南九州市女性消防隊は平成27年に発足し12名の団員で活動しています。家事・育児・仕事との両立をしながら火災予防広報活動やイベントでの啓発活動、救命講習の補助などの活動をしています。

発足したばかりで戸惑い等がありますが、団員一丸となってよりよい活動ができるよう取り組んでいます。広報活動等を通じ市民の方に幅広く知っていただけるよう頑張っていきたいと思っています。



●市町村担当者のメッセージ

女性消防隊は今後消防団の中で大きな役割を担っていくものと期待しています。これから火災予防や救急講習、防災指導など活動の幅を広げていければと考えています。興味のある方は市役所消防係までお問い合わせください。

伊 佐 市

伊佐市総務課交通消防防災係
 ☎0995-23-1311 (1118・1119)
 Mail: bousai@city.isa.lg.jp
<http://www.city.isa.kagoshima.jp>

●基本情報

★市町村の概況★

人 口 : 27,577 人
 世帯数 : 13,820世帯
 面 積 : 392.56 km²

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 384 人
 (うち女性) : 12 人
 消防団員条例定数 : 394 人
 分 団 数 : 17分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
 中 越 勇

市の高齢化や人口減少、そして消防団員の人材不足などの課題を抱えるなか、女性にも男性にない視点で活躍してもらいたいとの思いで、平成 26 年 10 月に女性消防隊を結成してもらいました。

女性消防隊の重要な活動としては、民生委員と連携した独居老人宅の訪問活動がありますが、男性団員よりも気軽に話せると喜ばれており、高齢者の防火防災への意識高揚につながっています。

●消防団の活動状況

平成 20 年 11 月 1 日、大口市と菱刈町の合併に伴い伊佐市消防団が誕生し、大口方面団 10 分団、菱刈方面団 7 分団の 2 方面団体制でスタートしました。

その後、平成 25 年 4 月 1 日をもって伊佐市消防団 17 分団制に統一され、旧市町の特色ある活動を取り入れながら、活動充実とさらなる消防体制の整備及び充実強化を図っています。

そんな中、平成 26 年 7 月に予防広報活動を推進する女性消防団員を団本部に配置するとともに、団員募集を行い、同年 10 月 1 日より女性消防団員の活動が始まっています。



●女性消防団員の活動状況

伊佐市消防団では、団本部付で12人の女性消防団員が活動しています。

主な活動としては、防火啓発の為の独居老人宅の防火訪問活動と、式典や防火啓発イベントでの活動です。

★平常時

- 独居老人宅の防火訪問活動
(毎月3日)
- 防火広報活動
(火災予防週間)
- 出初式・操法大会等の運営
- 規律・操法訓練
- 定例会(毎月1回)

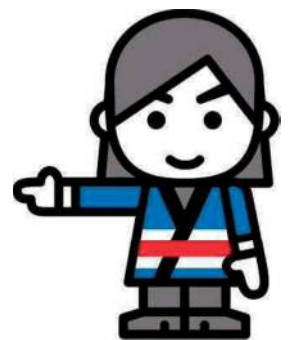


●女性消防団員の声

■団本部 班長 春口章子

私たちの活動で、市民の皆様の防災・災害への意識が高まり、尊い命、平穏な日常生活を少しでも守るお手伝いできれば幸いです。

女性ならではの視点で、幼いお子様から、お一人暮らしの高齢者の方まで、お役に立てればと思い、只今活動しています。



●市町村担当者のメッセージ

防災やボランティア活動に興味のある方、是非私たちと一緒に活動しませんか？

始 良 市

始良市消防本部 警防課

☎ 0995-63-3820

Mail: shobodan@aira-fd.jp

<http://www.city.aira.lg.jp/shobo/index.html>

●基本情報

★市町村の概況★

人 口 : 76,323 人
世帯数 : 35,184世帯
面 積 : 231.25 km²

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 497 人
(うち女性) : 16 人
消防団員条例定数 : 541 人
分 団 数 : 15分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
宇 都 和 義

始良市は、豊かな自然、特色のある歴史・文化、そして地理的便利性にもめぐまれた魅力あふれるまちです。

私ども消防団員は、本業を持ちながら、地域防災の中核的存在として、始良市民の防火防災、安全・安心な街づくりを常に念頭におき、「県央の良さを活かしたくらしやすいまちづくり」に向け、団員一同、誠心誠意努力を重ねていく所存です。

●消防団の活動状況

始良市消防団では 497 名の消防団員が市民の安全安心のために活動しております。

あらゆる災害に備え消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害といった災害発生時における救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動等に従事し、また、平常時においても、各種訓練の他、応急手当の普及指導、自治会等への防火指導、水利点検、特別警戒、広報活動等を実施しています。



●女性消防団員の活動状況

- 4月 イオンタウンにて住宅用火災警報器等の啓発
- 5月 サロンにて防火啓発活動
- 6月 自主会議
- 7月 サロンにて防火、急啓発活動
- 8月 サロンにて防火、救急啓発活動
普通救命講習、S-KYT 訓練
- 9月 全体会議
- 10月 防火、救急啓発活動
- 11月 秋季火災予防運動に伴う防火広報
秋祭りに参加して防火、救急啓発活動
サロンにて防火、救急啓発活動
- 12月 サロンにて防火、救急啓発活動



その他

- ・毎月「ほのぼの査察」を実施
(1人暮らしの高齢者宅個別訪問)
- ・消防本部主催の普通救命講習に応急手当普及員として参加

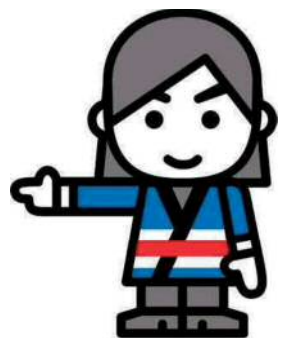
●女性消防団員の声

女性消防団 部長 村上 ちあき

社会人になってから、1つの世界でしか仕事をしていませんでしたが、新しい知識、環境に出会い妻として母として1人の人間として、心の成長があったと思います。また、命について深く考えるようになり、心から感謝しています。

女性消防団 班長 中島 弘美

初めはどのように活動して良いのかわからず、ただ日々だけが過ぎていたように思います。現在、始良市では女性消防団の存在も認知され訪問を喜んでくださるのでやりがいを感じています。



●市町村担当者のメッセージ

あなたの街、大好きな人を守るために始良市消防団と一緒に活動しませんか。

十 島 村

十島村総務課政策推進室

☎ 099-222-2101

Mail: soumu@vill.kagoshima-toshima.lg.jp

<http://www.tokara.jp/>

●基本情報

★市町村の概況★

人 口 : 684 人
世帯数 : 379世帯
面 積 : 101.14 km²

★消防団の概況★ (平成 28 年 4 月 1 日時点)

消防団員数 : 62 人
(うち女性) : 6 人
消防団員条例定数 : 74 人
分 団 数 : 7 分団

●消防団長の声



— 消防団長 —
坂 元 勇

常備消防のない本村にとって、消防団は重責を任っております。常に地域住民にとって、見本となり、信頼される存在であることを心がけています。

●消防団の活動状況

常備消防のない十島村消防団は、いつ起こるか分からない災害に備え、常に消防備品の点検及び、避難訓練を実施しています。

また、本村は、活火山を有しているため、火山対策も一つの課題となっております。今後とも、消防団と自主防災組織との連携強化を図り防災に強い地域づくりをしていきたいと思っております。急患時には、ドクターヘリとの無線機による対応、ドクターヘリ到着時までの看護師の補助等を行っております。



●女性消防団員の活動状況

★防火指導・高齢者訪問

島にいる高齢者の自宅を定期的に訪問し、変わった様子がないか確認し、実際の災害に援護が必要な方の把握を行っております。



★応急手当等指導

万が一の事故や急な病気などの場合、本村では、ヘリ搬送の要請をしています。

消防団員だけでなく、地域の方々に応急手当やAEDの使用方法を知っていただくため、定期的な講習会を実施しています。



●女性消防団員の声

女性消防団員になって、約1年が過ぎ、色々な面で女性消防団員の必要性を実感しました。島のためやりがいのある任務だと実感しております。今後も消防学校入校など積極的に参加し、島のために頑張りたいと思います。



●市町村担当者のメッセージ

本村は、7つの有人離島で構成されており各島の地域防災を消防団が中心に活動しており、明るく活発的な女性消防団員を募集しております。宜しくお願いします。